

取組名称「子育て支援アプリの導入」概要図（アイデア部門）

日野町

アプリケーション利用環境整備

子育て支援アプリ

利用者



- ①アプリケーション利用
②町からの情報発信

提供するサービス

①アプリケーション利用

母子手帳としての利用（記録、スケジュール管理など）

⇒メリット：子育ての記録をデジタル管理できる

②町からの情報発信

子育てに関する情報提供を行う

・健診、予防接種スケジュール

・子育て世代がターゲットとなる施策や、イベント情報など

⇒メリット：タイムラグのない緊密な情報提供、スケジュール通知による確実な受診など

導入の意図・目標

・若い世代でスマートフォンのアプリケーション利用が広がっていることから、より利用しやすいサービスを提供する。

・コロナ対策として、非対面・リアルタイムでの情報提供ができる機能を有したアプリケーションを導入することにより、安心して子育てできる環境づくりにつなげる。

⇒〈目標〉アプリケーションのユーザー数を、毎年度ごとに出生数以上増加させる。

取組調書（アイデア部門）

地方公共団体名	日野町		
アイデア名称	子育て支援アプリの導入		
連携自治体、企業、団体等			
デジタルを活用したアイデアの概要（デジタルを活用したアイデアの全体概要と解決する個別課題の具体的な内容）	（種類） ^{（注）}	①	（左記が①の場合の分野） 子育て
	<p>【デジタルを活用したアイデアの全体概要】 子育て支援アプリを導入し、母子手帳として記録等に利用できる他、町からアプリケーションを通じた情報提供を行うなどにより、子育てのステージに沿ったサポートにつなげる。</p> <p>【実施に至る経緯・動機】 ・若い世代でスマートフォンのアプリケーション利用が広がっていることから、より利用しやすいサービスを提供する。 ・コロナ対策として、非対面・リアルタイムでの情報提供ができる機能を有したアプリケーションを導入することにより、安心して子育てできる環境づくりにつなげる。</p> <p>【解決する課題の具体的な内容】 ・情報提供をアプリケーションを通して行うことで、タイムラグのないより緊密な情報提供を行う。 ・予防接種や健診等のスケジュールを連絡することで、これらの確実な受診等につなげる。</p>		
デジタルの活用により目指す成果（数値）	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションのユーザー数を、毎年度ごとに出生数以上増加させる。 		

日野町

本アイデアの特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点	<ul style="list-style-type: none">・リアルタイムで情報提供できる機能を有する。・スケジュール機能により、子育てに関するスケジュール(予防接種や健診等)を管理できる機能を有する。
今後の展望	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度に導入し、サービスを開始する。・直接子育て支援につながる情報の他にも、子育て世代がターゲットとなる施策や、イベント情報などについても発信する。

注： 以下の①または②のいずれかを選択

- ① デジタルの活用により、次の個別課題を実際に解決し、住民の暮らしの利便性と豊かさの向上や地域の産業振興につながっているもの。
(・医療 ・教育 ・子育て ・物流 ・交通 ・農林水産業 ・中小企業 ・観光 ・防災)
- ② 高齢者、障がい者などデジタルに不慣れな人々がデジタル機器・サービスの利用方法を学ぶことができる環境づくりを既に進めるなど、あらゆる人がデジタル化の恩恵を享受できる、「誰一人取り残されない」社会の実現に寄与しているもの。